

【人生の添乗員 (R)】からのワンポイントメッセージ

これからの家計の3大支出はなに？

発行者：牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和

牧野FP事務所 公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

<第504号の目次>

■ 今週のテーマ

これからの家計の3大支出はなに？

■ 「人生の添乗員 (R)」からのワンポイントメッセージ

■ 「人生の添乗員 (R)」牧野寿和のプロフィール

■ 編集後記

それでは、
今週のテーマからはじめます。

*:**

■ 今週のテーマ

これからの家計の3大支出はなに？

*:**

「住宅購入資金」、「教育資金」、
それに「老後の生活資金」は、
人生の3大支出といわれています。

しかし、これらの3大支出は、
すべてのご家庭の家計に
当てはまるものではありません。

そこで今回は、

ご家庭ごとに将来の高額な支出に備えて準備しておく、家計の3大支出を考えてみます。

人生の3大支出額は巨額だけど

確かに、人生の3大支出の予定があるご家庭は、そのための家計の準備が必要なことは、いうまでもありません。

一例として、住宅を購入するには、頭金や住宅ローンの契約手続きのための諸費用、また不動産販売業者などとの契約金といった、通常、数10万円から100万円単位の高額な現金が必要です。

住宅ローンを組んで融資を受ければ、その返済も長期にわたり必要になります。

また、子どもに教育を受けさせるための費用は、その子の希望や親の思いによって、子どもが幼いころから、必要になる家庭もあるでしょう。

特に大学に通学させるためには、その準備として進学予備校の月謝や大学の受験料に入学金、毎年の授業料総額にすれば、数百万円から数千万単位の高額な費用も必要です。

それに、老後の生活資金についても、年金が家計収入の中心の高齢になっても、急に現役時代の生活のレベルを落として、家計の支出を減らすことは困難です。

従って、現役時代と年金時代の収入との差を、現役時代にその資金を貯蓄する計画を立てて、実行することが必要です。

なお、以前世間を騒がせた2000万円問題は、この貯めておく金額の目安額でした。

このように、人生の3大支出といわれている、支出項目については、必ずしもすべての家計にあてはまりません。

老後の生活資金も、現役中に貯めることは必要です。その金額は、2000万円とは限りません。いくら貯める必要があるかは、ご家庭の家計ごとにちがうのです。

そこで、ご自身のご家庭では、これから必要となる3大支出はなにか、まず、普段の家計支出からみていきます。

家計からの支出項目

家計から支出項目として、上述の住宅購入資金や住宅ローンの返済資金、教育資金、それに老後の生活資金のほかに、なにがあるのか、書き出してみます。

- ・衣食住のための生活費
- ・電気水道ガス代
- ・パソコンやスマホなどの通信費
- ・健康保険料と40歳以上は介護保険料
- ・所得税や住民税、

といった支出は、生涯必要です。

- ・民間の生命保険や損害保険の保険料
- ・自家用車の購入と維持費
- ・住宅の修繕やリフォームといった改修費用
- ・固定資産税や都市計画税の納付

といった支出は、所有している期間中必要です。

- ・旅行費用
- ・お稽古ごとや趣味に使うお金
- ・家賃
- ・相続税や贈与税の納付

といった支出は、必要な方のみです。

なお、国民年金保険料は、60歳の誕生日前月まで、厚生年金保険料は、60歳以降も会社に勤務すれば、

原則 70 歳までの支出が必要です。

必ずいる生活費

このうち、言わずと知れたことですが、生活費は、生涯誰しも必要なお金です。

現在、毎月いくら使っているのか、子どもの成長とともに、食費がどのくらい増えるのか？

また、子どもが独立すると、家計全体の支出額にどんな変化が起きるのか？

老後に向けて、夫婦のふたりだけの生活費はいくらくらいか、子どもが誕生する前の生活費と同じくらい？

また、夫婦と子どもとの家庭の構成人員が定まった段階でシミュレーションをして、必要に応じて、なにを節約して家計支出を減らすか、副業などして収入を増やすといった、家計の支出を調整することも大切です。

家計の 3 大支出暫定案を作成する

家計の 3 大支出を決めるために、準備しておくことがあります。

それは、

- (1) 将来に向けたライフプランを作成して、そのライフプランに支出予定額を記入する
- (2) 現在の家計支出額を計算する

そして、(1) と (2) で作成した支出計画を軸に、金額の大きなものから、家計の 3 大支出の「暫定案」とします。

家計の3大支出を実現するために

そして、家計の3大支出を実現するために、

これから給与や年金を含めた生涯の収入、
それに現在の貯蓄額と
これからの貯蓄額も考慮しながら、

ライフプランが実現できるように、
将来の支出計画を具体的に予算化します。

予算化して、支出金額の大きなものから順番に、
ご自身やご家庭の
家計の3大支出となるのです。

前項の家計の3大支出暫定案と、
ここで算出した3大支出の内容が
変わるかもしれません。
また、3大支出の一部を実行して空いた分を、
新しい支出の内容にすることもあ​るでしょう。

もちろん、この3大支出の内容は、
家計ごとにちがいます。
また作成する年齢によって変化するので​す。

*:

■「人生の添乗員 (R)」からのワンポイントメッセージ

*:

人生を楽しむためには、

ときには大金を使うことも必要です！

ただ、使ったあとの生活の心配をしないように、

家計収支を把握しながら、

計画的に、お金をつかうことが大切です！

*:

■人生の添乗員 (R) 牧野寿和のプロフィール

*:

日本で唯一「人生の添乗員（R）」を名乗れる

公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー

創業 19 年目

1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）以外は、名古屋で生活をする。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。業務で世界各地を廻っていた時、日本の方と他国の方々のお金との付き合い方の違いを感じていた。そんな時渡米した折に、初めてファイナンシャルプランナーの存在を知り、日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。

2018 年から牧野 F P 事務所合同会社を設立。

これまでに、延べ 1100 件以上の様々な相談に対応。

現在は、相談者へのプランニングの助言と提案を主な業務とし、

相談者に、安心できる生活が送れるように、

丁寧な業務を心がけている。

<保有資格>

- ・ NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ（FP）協会 CFP（R）認定者
- ・ 1 級ファイナンシャル・プランニング技能士（資産設計提案業務）
- ・ 福祉住環境コーディネーター
- ・ 総合旅行業務取扱管理者 など

<取材協力>

メ～テレ（名古屋テレビ）「UP！」

<執筆>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない！
頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談は、名古屋市内はもとより

愛知、岐阜、三重県、
首都圏や関西にも
リモートでお会いする機会が増えました。

「人生の添乗員 (R) 」は、

他人を気にすることなく、
相談者ご自身にとって
有益な提案を心がけています。

::*:*:*:*:*:*:*:*:*:

■編集後記

::*:*:*:*:*:*:*:*:*:

お金を払えば払った分、

価値あるものが買えるか？

それは、

単なる、自己満足の世界かもしれません！？

【人生の添乗員 (R) 】からのワンポイントメッセージ

来週も、ご愛読の程、
よろしく願い申し上げます。

「人生の添乗員」「人生の行程表」は牧野寿和の登録商標です

■ 【人生の添乗員 (R) 】からのワンポイントメッセージ

発行：

牧野 F P 事務所合同会社 代表社員 牧野寿和
〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町 2 - 8 6

■登録・解除は、ご自身でお願いいたします。
こちらから出来ます。

<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

■本メルマガに関するご意見・お問い合わせはこちらまで
お願いいたします

E-MAIL : makino.fp@beach.ocn.ne.jp

牧野 FP 事務所合同会社 公式サイト : <https://www.makino-fp.com>

■記事内容に関してのトラブル等について当方では一切責任を負いかねます。
ご自身の責任でご判断下さい。
